

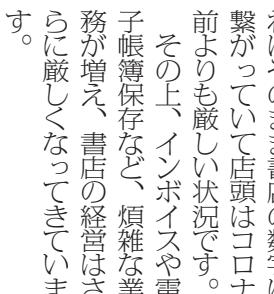
2023年の振り返りと書店業界の展望

新たな企画にも挑戦し、書店経営環境改善に取り組んでいきましょう

出版業界はといふ、大

2023年を振り返ってみますと、5月にコロナが第5類に移行し、活動制限もなくなり街中には活気が戻ってきたようですが、年末の繁華街などは人があふれかえっていました。観光地などでは客数も回復し景気のいい話が聞こえます。

個人的には、阪神タイガースの38年ぶりの優勝は大変うれしい事で、それによる経済効果は1,000億円にもなるという話でした。また年末海外では大谷選手の移籍で1,000億円という桁外れの話が出ていました。



みなさん、あけましておめでとうございます



理事長
深田 健治

大阪
組合だより

発行所

〒530-0047 大阪市北区
西天満4丁目10番7号

大阪府書店商業組合

電話 06-6361-5577
FAX 06-6361-3220
発行責任者 深田 健治
広報委員長 東 正治

2023年の活動を
振り返つてみます。

読書推進活動について

本の帯コンクールは、あがたいことに昨年と同様にコロナ前と変わらないくらいの応募をいただき、4年ぶりに表彰式を開催することができました。

受賞者の子どもたちの緊張した中にも笑顔みるとこちらも嬉しくなってきました。読書ノート運動も、例年と同じく5万冊を作成

し、すべて希望の学校へ配布ができました。これらの活動は、すぐに自先の売上に繋がっているもので無いのですが、確実に子どもたちの読書推進に繋がっています。

本の帯創作コンクールは今年20回目となります。ぜひ記念的な企画を盛り込みたいと考えています。アイデアがあればぜひご提案ください。

北海道ゼネラル
フーズのカタログ販売

手出版社においては電子やライツ事業などで利益が出ているのですが、取次各社の中間決算を見ても、昨年度に比べ大きく売上、利益とも減少しています。これはそのまま書店の数字に繋がっていて店頭はコロナ前よりも厳しい状況です。その上、インボイスや電子帳簿保存など、煩雑な業務が増え、書店の経営はさらに厳しくなってきています。

しかし、これからもこういった新規の企画にもチャレンジしていくたいと考えています。秋の読者還元祭とBOOK MEETS NEXTについても、

日書連企画の秋の読者還元祭とBOOK MEETS NEXTについて

2023年日書連企画の秋の読者還元祭とBOOK MEETS NEXTについて

業界全体でもいろいろな動きがありました。

さあやまなイベントが関連付けられて良かったと思います。ただ書店側では、情報が多くてどれにどう取り組んでもいいのかよくわからないという声も聞きました。

した。

日販がローソン、ファミリーマートへの雑誌配送を、トーハンへ引き継がれるとのニュースが流れました。書店への配達にどのような影響が出てくるのかという心配もあります。

パブテックスによるRF IDタグは、新刊コミックなどをすでに挿み込まれおり実証実験も始まりま



辰年にあやかって、天に昇る龍のような飛躍を願っています。30%マージン運動を含む書店経営環境改善について取り組んでいきます。

令和6年 大阪出版販売業界新年互礼会のご案内



新しい年を迎えるにあたり、大阪の出版・販売業界のますますの振興と皆様のさらなるご活躍を祈念いたしまして、恒例の新年互礼会を下記の通り開催いたします。

ともに新年の抱負を語り合い、皆様の親睦を図りたいと存じます。是非ともご参加いただきますようお待ちしています。

日時 1月9日(火) 午後4時~午後6時
※午後3時30分より受付を開始します

場所 都シティ 大阪天王寺 吉野東の間

大阪市阿倍野区松崎町1丁目2-8 TEL 06-6628-3200
アクセス: JR (環状線・阪和線・大和路線)「天王寺」駅 東改札口から徒歩2分 / 近鉄 (南大阪線)「大阪阿部野橋」駅 3番出口から徒歩1分 / 大阪メトロ (谷町線・御堂筋線)「天王寺」駅 3番出口から徒歩1分

※宴会駐車は3時間まで無料(国道25号線 都シティ 大阪天王寺正面より侵入)

主催 大阪府書店商業組合 大阪出版取次懇和会/後援 大阪出版協会